

第 50 回日本体外循環技術医学会九州地方会大会 開催報告

第 50 回日本体外循環技術医学会九州地方会大会
大会長 溝口貴之

この度、令和 7 年 6 月 21 日(土)、22 日(日)に第 50 回日本体外循環技術医学会九州地方会大会を大分県別府市の杉乃井ホールで開催いたしましたのでご報告いたします。

今大会のテーマを「Exciting-ワクワクしようぜ!-」とさせて頂き、皆様の業務がより“ワクワク”することを目指しプログラムを用意致しました。

特別講演①は、大分大学医学部先進医療科学科 穴井博文教授には「心臓外科医として、教育者として、研究者として求める Perfusionist 像」をテーマにご講演頂きました。我々に対する期待と激励を込めたご講演を頂きました。

特別講演②は、大分大学医学部大分大学心臓血管外科学講座 宮本伸二教授に「知らないと戦えないー最大の敵 shaggy aorta」をテーマにご講演頂きました。shaggy aorta の体外循環やステントグラフトで合併症を起こさない治療戦略についてご講演いただきました。

シンポジウムでは「体外循環中の Blood Management」というテーマで 4 名のシンポジストにさまざまな場面での Blood Management についてご講演頂きました。Perfusionist は今や循環維持だけではないことが皆様と共有する良い機会となったと思います。

ミニシンポジウムでは「体外循環と医療安全」のテーマのもと医療安全にフォーカスしました。正解のない医療安全教育について白熱したディスカッションで、学びの多いシンポジウムでした。

一般演題では 12 題の口演を頂きました。うち 3 題を BPA 候補とし、審査員として会場の皆様にも投票して頂きました。「自己血回収におけるポウルサイズと設定洗浄量の比較検討」をご発表された東郷伸哉様（熊本大学病院）が最優秀演題賞を受賞されました。

懇親会には 100 名の方にご参加頂き、楽しいひと時となりました。九州地方会伝統の飲み会にケーションで多くの交流が行われたこともうれしく思います。

今大会の参加者数は210名（九州外から15名）の方にご参会頂き、無事終わることができました。これもひとえにご参加いただいた皆様とご協力を賜りました協賛企業の皆様のお力添えによるものと深く感謝致します。また、運営にあたり大分県の施設よりスタッフ派遣等の多大なご協力をいただきました。ありがとうございました。

特別講演①「心臓外科医として、教育者として、研究者として求める Perfusionist 像」



講師：穴井博文 先生



座長：小田款文 様

特別講演②「知らないと戦えないー最大の敵 shaggy aorta」



講師：宮本伸二 先生



座長：溝口貴之 様

シンポジウム「体外循環中の Blood Management」



演者の皆様（左から安田徹 様、笠野靖代 様、新蔵康浩 様、小田款文 様）



座長：佐野茂 様、中田正悟 様



コメンテーター：小山淑正 先生

ミニシンポジウム「体外循環と医療安全」



演者：藤井豊 様、吉富晃子 様

座長：小柳亮 様

一般演題 I



座長：矢谷慎吾 様、御手洗法江 様



【 I -1】：赤嶺蒼史 様



【 I -2】 棧敷翼 様



【 I -3】 坂東直紀 様



【 I -4】 安藤瞭 様

一般演題 II



座長：矢野宏貴 様、田中亮太 様



【 II -1】 黒木智也 様



【 II -2】 奥智樹 様



【 II -3】 佐藤大輔 様



【II-4】是永真由子 様



【II-5】笹口剛志 様

一般演題 BPA



座長：畑中晃 様、佐藤大輔 様



【BPA-1】矢谷慎吾 様



【BPA-2】堤悠亮 様



【BPA-3】東郷伸哉 様

ランチョンセミナー



演者：東條 圭一 様



座長：山崎慎太郎 様

スイーツセミナー



演者：森山史彬 様



演者：西岡宏 様



座長：定松慎矢 様

次期大会告知



第31回冬季セミナー 世話人 笠野靖代 様



第51回九州地方会大会大会長 矢谷慎吾 様

大会スタッフ

